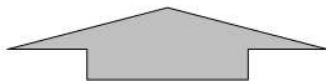


施策：	18	学校教育の充実	財務コード	01090103-33-00
基本事業：	05	健やかな体の育成	担当部	教育部
基本事業の成果指標	運動能力テストの上位児童の割合 運動能力テストの上位生徒の割合 健康に関する基本的な生活習慣が身につけている児童の割合 健康に関する基本的な生活習慣が身につけている生徒の割合		担当課	学校教育課
			担当係	教育指導担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
中学校生徒		筑紫野市中学校文化・体育奨励補助費補助金交付要領に基づき大会参加費等を補助する。 対象とする大会等 筑前地区大会以上の大会等 対象とする経費 旅費、宿泊費の実費、機材等の搬送費、大会参加負担金補助金額 個人5万円以内、団体90万円以内 学校を通じての申請により補助金を交付している。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
明るく豊かなスポーツ活動や文化活動を送ることができる。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
交付件数（個人・団体延べ）	件	106	112	130	130			130

5. コスト								
事業費	計	千円	5,179	5,208	6,192	5,658		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	5,179	5,208	6,192	5,658			
正職員人工数		人工	0.25	0.25	0.25	0.25		
正職員人件費		千円	1,999	2,022	2,016	1,996		
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	7,178	7,230	8,208	7,654		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	各中学校へ筑前地区大会以上の大会に出場した部活動へ参加費用等を補助し、中学校部活動の支援を行った。平成30年度は県大会出場する生徒は若干減ったものの、全国大会へ出場する生徒が増えた。							
どちらかといえばあがっている								
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	課題 学校教育活動に対する補助であるため、大会の主催者、内容等で社会体育関係の大会と区別しているが、常に確認が必要である。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
生徒が、生涯にわたって明るく豊かなスポーツ活動や文化活動を送ることが出来るようにと学校内での活動を支援している。スポーツ活動・文化活動を向上させていくためには、各種競技会等への参加が必要であるが、保護者負担の軽減が求められている。				平成25年度から筑紫区中学校体育連盟負担金及び筑紫区中学校文化連盟負担金の事業を統合した。				